

子どもたちの 笑顔あふれる 地域作り

～学校応援団と地域の取り組み～

東松山市立北中学校学校応援団コーディネーター

松山第二小学校学校応援団コーディネーター

主任児童委員

木村貴世



学校応援団の主な活動

交通指導(中学校、小学校)

小学校

- ①読み聞かせ
- ②エプロン先生(1年生の給食スタート時のお手伝い)
- ③懇談会時の児童見守り
- ④引き取り訓練の際の交通誘導
- ⑤ミシン学習のお手伝い
- ⑥まっつんルーム(放課後の居場所)



中学校ボランティア体験活動として

- ①居場所づくり（夏休みの宿題、夕飯づくり）
- ②子育てサロン（赤ちゃんや小さな子供たちとの触れ合い活動）
- ③3世代交流（カレーづくり、園児・児童・生徒・高齢者との交流）
- ④夕涼み（お化け屋敷づくり・お化けに仮装）
- ⑤読み聞かせ指導（絵本を通じて温かな気持ちを思）
- ⑥赤ちゃん抱っこ体験（乳幼児ふれあい事業）



小学校編

エプロン先生



新一年生の初めての給食を地域のボランティアさんがサポートします。
給食スタートの一週間、そしてゴールデンウィーク空けて1日、各クラス2名のボランティアさんが児童のお手伝いをします。

初日は、給食着を着る、牛乳パックにストローをさす、お盆を持つ、全てが初体験だった児童も地域のエプロン先生のサポートのおかげで、日に日に成長していく様子わかります。

地域の民生委員さんも協力してくれていますので児童の見守り隊の活動の際も直ぐに顔見知りになれる利点があります。

笑顔いっぱいのボランティアです。





中学校編 居場所づくり



～みんなで晩ごはん～

東松山市社会福祉協議会平野支部

みんなで晩ごはんとして夏休み中の居場所づくりを行いました。中学生と一緒にボランティアさんがカレーを作り地域の子どもたち、老人会と一緒に食事をしました。コロナ渦でこの様な活動は休止していますが代替えとして、お弁当の配布を行いました。

子育てサロン



社会福祉協議会で毎月開催している子育てサロンのボランティアです。

将来、保育士を希望している生徒さんなど毎年楽しみにボランティアへ参加してくれます。

3世代カレー



カレー作り

握手でお別れ

子ども会・老人会と一緒に食事会をしました。サヨナラの挨拶は一人ずつ握手をして会話を楽しみながら気持ちの良い時間を過ごすことができました。



夕涼み会

社会福祉協議会平野支部



お化け屋敷

夜の体育館を中学生が本格的なお化け屋敷に作り上げます。参加するのは小学生親子です。小学生の頃は参加していた子どもたちが中学生になったらおどかす側で参加します。ボランティアも一番倍率の高い行事です。



お化けに仮装



読み聞かせ指導

(絵本を通じて温かな気持ちを思い出そう)



保育実習へ
行く前に

各小学校で読み聞かせをしているメンバーが集まり、絵本の読み聞かせ指導を行います。生徒さんは久しぶりに会った読み聞かせボランティアさんに、絵本を読んでもらったときの温かな気持ちを思い出します。保育実習へ行き次は小さな子どもたちへ気持ちを伝えられるように指導します。



赤ちゃん抱っこ体験～命の学習～



3年生を対象に実施（親になるための命の学習）します。子育てサロンに参加してくれてい入る赤ちゃん和妈妈、そしてボランティアさん多い時は50組近くの赤ちゃんが遊びに来てくれます。実際に抱っこひもを使って抱っこをしたり、離乳食をあげてみたり、言葉で伝えるよりもより多くの学びのある授業です。

ありがとう
ございました

Thank you

